

2026年度あいちD-DATスタッフ養成研修会要領（案）

1 目 的

「日本栄養士会災害支援チーム（The Japan Dietetic Association-Disaster Assistance Team）運営要綱」に基づき登録するJDA-DATスタッフ）の養成を実施する。

2 研修目標

- （１）災害時の栄養・食生活支援の基本について説明できる。
- （２）JDA-DATの必要性及び具体的な役割について説明できる。
- （３）JDA-DATとして自己完結型支援の必要性及び準備品等について説明できる。
- （４）机上シミュレーションや演習をとおしてJDA-DATとしての行動ができる。

3 実施主体

愛知県栄養士会

4 受講対象者及び人数

災害支援経験者又は管理栄養士（栄養士）として5年以上の活動（就業）経験者
30名程度（各職域3～4名）

5 日 時

- （１）第1回：令和8年10月 3日（土） 9：30～16：30（予定）
- （２）第2回：令和8年10月31日（土） 8：00～15：00（予定）

※研修終了条件は両日の参加が必要となります

6 場 所

東海学園大学名古屋キャンパス 4号館1階414 臨床栄養実習室
〒468-8514 名古屋市天白区中平二丁目901番地

7 内 容

（１）第1回

- ア 災害への理解：JDA-DATの意義と役割、関連法令、災害時の実際
- イ 栄養アセスメント：栄養・食生活面の要援護者のためのアセスメント及び指導
- ウ コミュニケーションスキル：被災者を理解し、精神・心理面を注意した対応
- エ 臨機応変の対応能力：その場の状況を把握と即対応能力、自身の健康・安全管理

（２）第2回

- ア パッククッキング：栄養量計算及び調理実習
- イ 災害備蓄食のレシピ・ローリングストックのグループ検討
- ウ 意見交換「被災時の対応について」

8 参加費

無料（ただし、会場までの交通費は各自負担）

9 申し込み締め切り

2026年9月25日（火）